

別表第1 審査基準

審査項目	評価の視点
基本的事項 [目的及び 業務内容の理解]	本業務の目的・趣旨を十分理解し、具体的かつ実効性の高い提案となっているか。
	提案内容が仕様書に沿っているか。
企画提案内容 [目的達成のための 創意工夫]	(1) 情報誌とのタイアップ業務
	【媒体の最適性】 ターゲット層（アッパー層・次世代リーダー）へ確実にリーチし、信頼性の高い「高級情報誌（WEB版を含む）」が選定されているか。
	【コンテンツ力】 一流シェフの評価や定番メニューの体験レポなどを、読者が行きたくなるよう魅力的にデザイン・編集する具体プランがあるか。
	【認知の仕掛け】 「和牛日本一鹿児島」のロゴマークの自然な配置や、ホテル等関係各所との連携が考慮されているか。
	(2) 在日外国人インフルエンサーPR
	【影響力とマッチング】 ターゲット3国・地域（米国、台湾、EU）のインバウンドに実際の影響力を持つ、質の高いインフルエンサー（フォロワー数30万人以上目安）が具体的に想定されているか。
	【動画・SNS企画力】 「和牛日本一鹿児島応援店」の紹介や和牛の魅力を、インバウンド向けに母国語で効果的に発信・拡散できるような動画企画となっているか。
	(3) その他認知度向上を図るための取組
	【独自性と相乗効果】 情報誌やインフルエンサーPRと連動し、さらなる認知度向上や応援店への誘客・販路拡大につながる、事業者独自のアイデアやプラスアルファの施策が提案されているか。
	【実現性】 単なる思いつきや提案ではなく、限られた期間・予算内で確実に実施・運営できる現実的な計画となっているか。
	(4) 効果測定
	①首都圏における県産和牛の認知度調査の実施、②情報誌やインフルエンサー等の情報発信に対する反響に係る指標の分析について、具体的な調査項目や分析方法、分析計画が示されているか。
(1)・(2)及びフェアについて、認知度向上効果の指標を数字等で明確に示しており、かつ具体的な調査項目や効果分析方法等が設定され、収集データの分析とその結果を今後の取組に反映させる具体的な提案がなされているか。	
業務を確実に履行できる実施体制が構築されているか。 関係者との合意形成や情報回収に必要な期間を考慮した、実現可能性の高いスケジュールとなっているか。	
過去の実績等から、本業務を効果的かつ円滑に実施できるノウハウやスキルを有しているか。	
積算内訳 [積算の妥当性]	積算に係る単価や経費が妥当なもので、業務の提案内容と整合性がとれているか。